

2024

令和6年7月25日

第24号

(通算129号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!

2026年、県立短大は「大学校」に変わります。



1 TVで楽しく大学紹介!



坂本ちづるパーソナリティ

部美奈子先生

宮田八希先生

7月24日(水)、行方市のエリアテレビ「なめこい」で、本校の大学校化の紹介を行いました。このエリアテレビは、関東初の市内全域で視聴可能なエリア放送です。

この日、坂本ちづるパーソナリティが、本校の部美奈子先生と宮田八希先生に笑顔で語りかけ、本校の特色を図表を交え楽しく紹介していました。

部美奈子先生は、「次代を担うIT人材が不足していることと、本校の学びの特色をお話してきた」と、

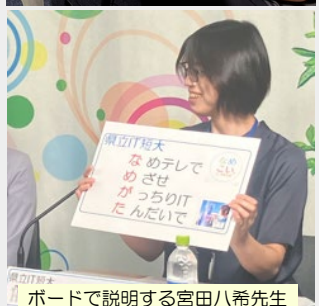
宮田八希先生は「百聞は一見に如かずと、オープンキャンパスをご紹介しました」と話されていました。

最後に、行方市民の皆さんに「なめがた」でメッセージをお伝えしました。

- 「な」→なめテレで
- 「め」→めざせ
- 「が」→がちりIT
- 「た」→短大で



ボードで説明する宮田八希先生



ボードで説明する宮田八希先生

2 『記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

<記事トレ実践>

記事トレによる成長と気づき

●飛田美優さん(勝田工高卒)

◇感想: 「新聞を読み知識更新」

今まで新聞記事を読む機会がなかったが、記事トレを通して新しいことを知り、視野を広げることができた。特に最新技術についての記事は興味深いものが多く、IT技術者として、常に知識を更新していくためには新聞を読む必要があると思う。

●天ヶ谷祐基さん(石岡一高卒)

◇感想: 「社会人基礎力高める新聞」

記事トレを通して、自分が知らない内容の記事に触れる機会があり、知識量も増えていくことで社会人基礎力が向上していると思う。

また、要約や感想を書くことで、読み取る力や読んだ内容をまとめ自分の言葉で伝える力が徐々に成長していると感じている。

●清水響暉さん(勝田工高卒)

◇感想: 「記事トレで読解力高まる」

これまで本や新聞を読むことがなく、読んでも漫画くらいでした。初めて記事トレをしたとき、読解力がなく内容を要約するのが難しかった。しかし、今では前よりも少しずつ書けるようになってきたので、これからも記事トレで読解力を身に付けていきたい。



●海野雄哉さん(土浦工高卒)

◇感想: 「要点や感想 簡潔に表現」

授業における記事トレを通して、私は物事を正しく捉え、正確に要点を理解する能力が成長したと感じる。

例えば、企業見学の際に提出するレポートでは、見聞きしたことの要点をまとめ、分かりやすく簡潔にまとめ感想を添えるなど役立ったと感じる。

●木元心結さん(多賀高卒)

◇感想: 「記事トレで要約力付いた」

はじめのうちは、新聞を要約するのに慣れなかったため、文字数が足りなかったりなど上手くできず時間がかかった。しかし、回数を重ねるうちに、文章を要約する力が付いた。文章の要点を短くまとめ伝える力を更に伸ばしていきたい。



3 みんなの母校訪問⑧

県立土浦工業高等学校

創立63年目の歴史誇る県内屈指の工業伝統校で「自律」「独創」「寛容」「奉仕」を校訓に、16,000名を超える卒業生が、地域はもとより日本の「ものづくり」産業を支える人材として活躍しています。

後藤光彦校長から「卒業生の皆さんチャレンジしてください」とエールを頂きました。



後藤光彦校長

